

報道関係者の皆様へ



雲南市

情 報 提 供

令和 7 年 3 月 4 日(火)

担 当 課
(担 当 者)

教育委員会文化財課
(黒田 祥太)

電 話
F A X

0854-40-1075
0854-40-1079

Press Release

送付文書 3枚(本状含む)

西小学校の人工巣塔で営巣活動していたコウノトリが産卵(推定)しました。

本件のポイント:雲南市での産卵は9年連続となり、西小巣塔での産卵は7年連続となりました。

・今年のペア:げんきくん(J0118)とJ0353(新規ペア)

内 容

本市の観察記録を、島根県立三瓶自然館サヒメルの星野由美子(ほしの ゆみこ)氏に分析していただきました。

・最初の卵を産んだ後にみられる特有の行動は2月23日(日)に確認。

※1日7時間以上観察する中で、巣を10分以上空けることなく、巣に伏す時間の割合が50%を超えた場合、産卵した可能性が高いと推定される。

・全ての卵を産み終えた後にみられる特有の行動は、2月26日(水)に確認。

※1日7時間以上観察する中で、巣を10分以上空けることなく、巣に伏す時間の割合が80%を超えた場合、本格的な抱卵に入ったと推定される)

※コウノトリは1日おきに産卵するとされており、4卵を産卵する場合には1週間かかります。そのため、最初に産んだ卵と最後に産んだ卵が「ほぼ同じタイミングでふ化」するよう、抱卵時間を調整します。

【雲南市からのお願い】

営巣地周辺での見学・撮影はご遠慮ください。



幸せを運ぶコウノトリと
共生するまちづくり

雲南市